平成25年度『おもいっきり金剛山!教師のたまごがプロデュース』事業 実施内容について

1. 活動概要

(1) 人材育成研修

【目的】

学生を中心とした参加者が体験学習法に基づく教授法を体系的に学び、指導者としてのOJTを体験することで、習得した知識・技能の質的な向上を図り、実践にむすびつけること。

第一回人材育成研修

【日時】

平成25年7月21日(土) 10時から22日(日) 16時30分

【ところ】

アネックス パル法円坂 4号室、3号室

【内容】

教育現場の現状と今求められる教師像について考え、参加者自らがそれぞれのゴールを明確 に持って研修に参加をするための基礎をつくった。

また、様々な教授法を学び、その中から『体験学習』を活用した効果的な授業カリキュラムを 模擬体験する等、現場で生かすことが出来る技能について学んだ。

【講師】

二宮孝(体験学習ファシリテーター)





第二回人材育成研修

【日時】

平成25年9月1日(日) 10時から16時30分

【ところ】

アネックス パル法円坂6号室

【内容】

8月キャンプを振り返り、それぞれの課題と対策を考えるワークを実施した。 また、野外活動に必要なスキルを学ぶとともに、安全管理について学んだ。 【講師】



第三回人材育成研修

【日時】

平成25年10月6日(日) 10時から16時30分

【ところ】

アネックス パル法円坂6号室

【内容】

フィールドワークを通して、体験学習の教育サイクルを体感した。

その後、冬山を想定した活動について考えるとともに、冬山・雪山をフィールドとした際の効果的な体験学習プログラムについて意見交換を行った。

【講師】

二宮孝(体験学習ファシリテーター)



(2) 子ども自然体験活動

第一回子ども自然体験活動

【日時】平成25年8月25日(日) 9時から 15時 【ところ】

金剛山 ちはや園地



【内容】

悪天候に見舞われた登山となった。 初日は大雨により危険と判断したため、登山を 取りやめた。

しかし、二日目の山行の途中には様々な自然 との出会いがあり、豊かな森を育むために雨が 必要であることを子どもたちに伝えることができた。

自然は人間の思うようにはならない存在である。





【講師】

井上健太郎 氏(キャンプトレーナー)、永野歩美 氏(自然ガイド)

第二回子ども自然体験活動

【日時】

平成25年9月14日(土) 9時から15日(日) 15時 【ところ】

大阪府立青少年海洋センター

【内容】

台風15号、17号の影響により金剛山登山道が危険と判断したため、急遽会場を変更したが、またもやキャンプ当日台風に見舞われた。

しかし、二日目明け方から海上付近が穏やかになり施設職員と協議をした結果、内海のみでの筏レース等の自然体験活動を実施することとした。

結果的に、普段よりも若干波が高く冒険的な要素があったため、いつも以上に協力し積極的に取り組む子どもたちの姿を見ることが出来た。

【講師】

井上健太郎 氏(キャンプトレーナー)







第三回子ども自然体験活動

【日時】

第三回: 平成26年1月25日(土) 8時30分から26日(日) 15時

【ところ】

ちはや園地 (金剛山)

【内容】

沢沿いの登山道を選び、冒険的要素にあふれた登山を行った。

子どもたちには厳しいコースではあったが、お互いが協力をし、年長者は年少者の面倒をみることを念頭においた教育的要素を強めた登山となった。

結果的に、感想(別添)にあるように、子どもたちは助け合い、工夫をして困難を乗り越えることが出来た。

頂上付近では、アニマルトラッキング等自然観察を行い、頂上ではソリ遊びで楽しんだ。 下山も含め、安全管理に留意をし、全員が無事に帰路に着くことができた。

【講師】

井上健太郎 氏(キャンプトレーナー)、永野歩美 氏(自然ガイド)

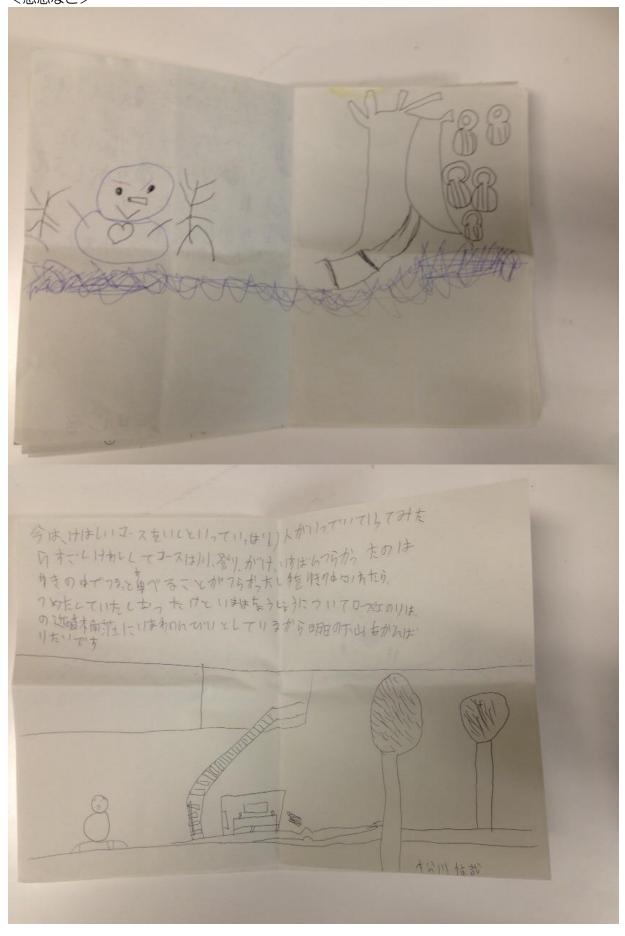


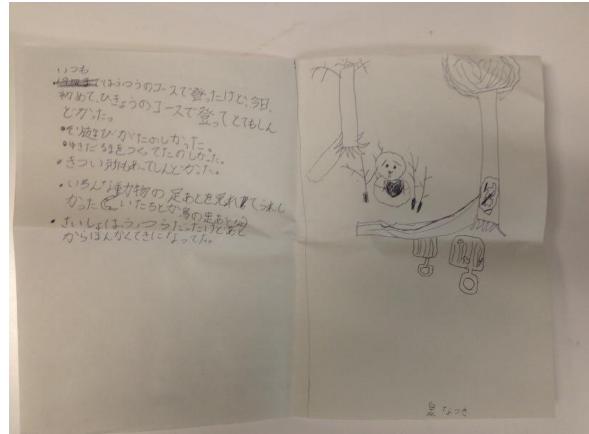












され、ままではまだすらりは、まままでは重なの中産

ためきとサテンとも、替は、絶対に見れないものばおりと本当をまた中の見しまた。 と しまれたとせべきもべくきも、あたい

しゅどからたけが、か、はのり登ってか、たとです。頂上に乾時の連成局はあぶからたです。電話がも、その場にあまものを使ってごさまできるかいなが、「作らう!、といるう思いだったので、たっといいのなかできます。 であり

●母堂年を支支打する、たった。



いまんのいいところいう人にはないないではいまかったです。
されがいけないてははにおうかんにくれて
よかったです。
されがいけなからかけないと
くればしてくればいまからたしてくれて
よからたしたのしかったです。

谷田心音

ふりかえりというないた。 をあいたらというないでは、からないはいり、またかりに、 はいかないって、集中したこと、 がえればいり、 をおりがらいって、集中したでとれて、 をできれがいい。またいけるからない。 ないすからない。 ないないまたらい。 ないないまたかられてい。 もってるからし、 したがらるい。 したがらるい。 したらいいとない。 とからるい。 したらいいとない。 といいた。 ないといる。 ないない。 もってるからたらい。 といいた。 ないといる。 ないといる。 ないとい。 もってるからたらい。 もってるからたらい。 もってるからたらい。 もってるからない。 もってるからい。 もってるからい。 もってるからない。 もってるからい。 もってる。 も

<その他>

NPO 法人体験学習ネットワークが年間をとおして、自然体験活動のコーディネーター兼指導者として依頼を請けている『大阪府立 せんなん里海公園』の親子自然体験会にて、研修の参加者が実地指導を体験した。

【日時】

OJT 研修: 平成25年10月27日(日) 13時30分から15時30分 【ところ】

大阪府立せんなん里海公園





